

地域住民を守る道路整備！

～安心して笑顔で生活できる環境づくり～

安心して歩ける歩行空間の整備

歩道整備による日常の交通事故のリスク軽減！
無電柱化による災害時の避難路確保！
地域住民を日常・災害時の両面で守ります！



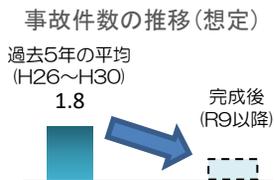
群馬県地域防災センター
(大規模災害時の防災拠点)



赤城山線は緊急輸送道路であり、
近隣の学校は災害時に避難所にも
なるため、日常・災害時ともに
重要な道路です。

【効果1】日常の安全性向上

- 歩道整備により、歩道スペースが広く確保でき、高齢者や車いすなどでも安心して通行できるようになります！
- 通学路の安全性が向上することにより、地域住民の安全安心な住環境が整備されます！



●Before

歩行空間が確保されておらず、電柱が通行の支障となっています。



【効果2】災害時の安全性向上

- 無電柱化により、電柱が転倒する危険がなく、安全な避難路が確保されます！
- 緊急輸送道路が無電柱化されることにより、大規模災害時に防災拠点（群馬県地域防災センター）までの物資等の輸送がスムーズになります！

※緊急輸送道路とは、大規模な地震等の災害が発生した場合に救命活動や物資輸送を行うための道路です

●After (同路線の整備済区間)

歩道が設置されたことで、歩行者通行の安全が確保されます。
無電柱化により、災害時の通行の安全が確保されます。



※幅員・横断構成は異なります

ストック効果